

利用のご案内

開館時間

9時～17時(入館は16時30分まで)
※18時から翌朝7時まで、県道からの車輛通行ゲートは閉鎖します。

休館日

年末年始 12月27日(日)～1月1日(金)
臨時休館 6月22日(月)(館内清掃のため)

観覧料

- 企画展:大人700円 団体560円
- 通常展のみ開催中: 大人500円 団体 400円

※企画展の観覧料は通常展観覧料込み
※大人は18歳以上、団体は20人以上 いずれも消費税込み
[無料]高校生以下、高知県及び高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)

アクセス

●車

高知市中心部から約20～30分／南国I.C.から約10分もしくは高知I.C.から約15分／高知龍馬空港から約20分／JR後免駅から約15分

●路線バス

「学校分岐(歴史館入口)」下車後、徒歩(登り坂)約15分
(とさでん交通)はりまや橋・高知駅北口ほかで乗車、領石、南国オフィスパーク方面(G5,6)行き(1時間に1便程度)
(南国市コミュニティバス)後免町、大津駅前から医大病院方面行き(1日2便)



無料の設備

- 駐車場 バス4台／普通車50台
- ベビーカー2台／車いす7台／高齢者用手押し車2台
- オムツ交換台(2階多目的トイレ内と1階授乳室内)、授乳室(1階休息室の奥)

予定は変更になる場合があります。最新情報はHP、配布チラシ等でご確認ください。



高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒783-0044 高知県南国市岡豊町八幡1099-1
TEL.088-862-2211 FAX.088-862-2110
https://www.kochi-rekimin.jp
E-mail:rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp



第16回 岡豊山さくらまつり

4月5日(日)

桜の名所・岡豊山!特設ステージでは、ダンスや音楽演奏、シャボン玉パフォーマンスなど多彩なプログラムをご用意しております。グルメブースも出店。岡豊山で春の訪れをご体感ください。



れきみんの日

5月3日(日)(祝)

観覧無料の開館記念日。展示に関するクイズや貴重資料の期間限定公開など、楽しいイベントも開催します。



れきみん! サマーミュージアム



7月25日(土)、8月11日(火)(祝)、8月22日(土)

子どもから大人まで楽しめるワークショップなどを開催します。

第17回 長宗我部フェス

10月31日(土)

岡豊山に居城を構えた戦国武将・長宗我部氏を盛り上げるイベント。迫力の鉄砲隊演武、ステージイベントやグルメブースも予定。



第14回 旧大栃高校民俗資料一般公開

11月7日(土)、8日(日) 入場無料

会場:旧大栃高校

香美市物部町の旧大栃高校に保管している当館所蔵の民俗資料約2千点を年に一回特別公開します。



れきみんのお正月

令和9年1月2日(土)・3日(日)

大人から子どもまで楽しめるお正月にちなんだ催しを開催。歴史館で新しい年をスタートしませんか。

天然写真家 前田博史写真展

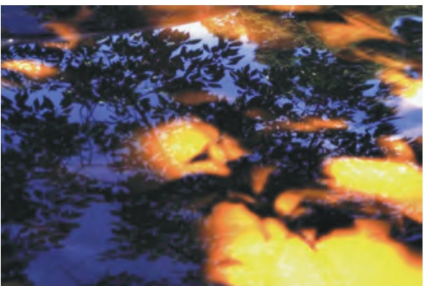
実施期間:令和9年2月6日(土)～2月23日(火)(祝)

会場:2階エントランスホール

観覧料:無料 ※館内の他の展示を観覧する場合は観覧券要

第21回 岡豊山フォトコンテスト

当館が建つ岡豊山は戦国武将・長宗我部氏が居城とした岡豊城跡(国史跡)があり、また標高97mから眺める景色やサクラ・ツツジをはじめ季節折々の植物を見ることができる場所。そんな岡豊山の魅力を再発見していただくため、「岡豊山の春夏秋冬」をテーマに今年も写真を募集します。応募作品のなかからオリジナルカレンダーを作成予定。すてきな作品をお待ちしています。



第20回最優秀賞「夕日燃ゆ」明神玲子

募集期間:7月2日(木)～10月24日(土)17:00まで

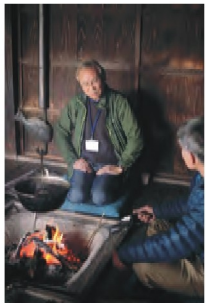
作品展示:11月23日(月・祝)～令和9年1月17日(日)9:00～17:00

※応募の詳細はチラシ、当館HPでご確認ください



山村民家 旧味元家住宅主屋

(登録有形文化財 平成12年4月28日登録)



絹本着色長宗我部元親像
(重要文化財)(高知市秦神社蔵)

高知県津野町(旧東津野村)北川から移築したかやぶき屋根の山村民家です。寒さを避けるため蒸桶が屋内に設けられているのが特徴です。また、古い民家は釘を使わない組み手の技術で建てられているため、解体・再利用しやすく、移築時には、天保3年(1832)の墨書銘が見つかっています。

いろいろの火焚き

定期的にいろいろに火を入れます。パチパチ薪がはぜる音を聞きながら、暖かい火を囲みませんか?(予約不要)

毎月第3日曜日(7・8月を除く)9:30-12:00
4月19日、5月17日、6月21日、9月20日、
10月18日、11月15日、12月20日、
令和9年1月17日、2月21日、3月21日

REKIMIN CALENDAR

高知県立歴史民俗資料館 年間カレンダー

2026.4 - 2027.3

令和8年4月 - 令和9年3月



岡豊城跡出土天正三年銘瓦
(高知県立埋蔵文化財センター蔵)



よさこい高知文化祭2026



高知県立歴史民俗資料館

KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

年間カレンダー	2026年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027年 1月	2月	3月
企画展	歴民コレクションをひもとく —あつめる、つたえる— 2月27日(金)～5月17日(日)			からくり人形のヒミツ —細川半蔵と『機巧図彙』の世界— 7月3日(金)～9月27日(日)			長宗我部元親の城づくり —四国制覇に向けて— 10月23日(金)～令和9年1月11日(月・祝)			植物とくらし —茅葺職人 川上義範さんのわざ— 令和9年2月26日(金)～5月16日(日)		
コーナー展	長宗我部家と四国 ～12月26日(土)まで											

企画展

歴民コレクションをひもとく

ーあつめる、つたえるー

2月27日(金)～5月17日(日)

博物館は資料を展示する所と思われがちですが、資料を「収集」し、「保存」することも重要な役割です。当館では、高知県の歴史や文化に関する資料を集め、現代や未来の人びとが、高知県ってどんな所なのか?などを知り、その先を考えるための手がかりを残すことが大切だと考えています。

本展では、古文書や写真、絵画、土器、民具などの多彩な資料を展示すると同時に、これまであまり語られてこなかった収集の意図や経緯などの裏話を紹介し、これからの高知にとって、歴史や文化の資料を集め、伝える意義について考えます。



四万十川の漁具(当館蔵)

関連企画

- 連続トーク1
「「民具」を集めると「高知」が見えてくる」
4月12日(日)
講師:梅野光興(当館学芸員)
- 連続トーク2
「「長宗我部」を集めるー歴史資料収集の舞台裏ー」
4月26日(日)
講師:野本亮氏(当館元学芸課長)
- 連続トーク3
「どうする?高知の地域資料」
5月10日(日)
講師:中村茂生氏(NPO法人地域文化計画)
×梅野光興×那須望(当館学芸員)
※いずれも14:00～15:30(要申込、先着各100名)
- ミュージアムトーク
①4月19日(日) ②5月3日(日・祝)
いずれも13:30～14:00



薬師三尊像(高知市龍泉院蔵・当館受託)

企画展

からくり人形のヒミツ ー細川半蔵と『機巧図彙』の世界ー

7月3日(金)～9月27日(日)

江戸時代、現在の南国市に生まれた細川半蔵は、父から細工の技術を習い、からくり人形や時計作りに熱中したといえます。半蔵が著した『機巧図彙』には、からくりの仕組みが図入りで示され、当時のベストセラーになりました。当館が蔵する、半蔵作と伝わる茶運び人形や『機巧図彙』をもとに、からくりの仕組みを読み解き、江戸時代のものづくり技術とその文化的背景を考えます。

関連企画

- 復元茶運び人形の実演
「遊んで学べる!変わり屏風に絵を描こう」
講師:半屋弘蔵氏(からくり人形師)
※いずれも会期中11回程度実施予定。
詳細は当館HPやチラシ等でお知らせします。
- ミュージアムトーク
①8月11日(火・祝) ②9月19日(土)
いずれも13:30～14:00



細川半蔵著
『機巧図彙』
(当館蔵)



茶運び人形 伝・細川半蔵作(当館蔵)

企画展

長宗我部元親の城づくり ー四国制覇に向けてー

10月23日(金)～令和9年1月11日(月・祝)

「よさこい高知文化祭2026」にあわせて、四国を代表する戦国武将、長宗我部元親の城づくりに焦点を当てた展覧会を開催します。元親は岡豊城を拠点として、天正3年(1575)に土佐統一後、外交や武力により、阿波・讃岐・伊予へ勢力拡大を図りました。その過程において、地域の重要な城を再構築して侵攻拠点としました。本展では、長宗我部勢力が関わった四国の城郭の縄張図・写真や出土資料を中心に展示し、城づくりからみた元親の四国制覇の痕跡をたどります。

※関連企画(講演会・講座・ミュージアムトーク)の詳細は、当館ホームページやチラシ等でお知らせします。



岡豊城跡出土軒丸瓦
(高知県立埋蔵文化財センター蔵)



岡豊城跡跡(国指定史跡)(南国市岡豊町八幡)

企画展

植物とくらし

ー茅葺職人 川上義範さんのわざー

令和9年2月26日(金)～5月16日(日)



茅葺屋根を葺く川上義範さん(2023年撮影)



茅葺き構造模型 ©竹中木工道具館

「現代の名工」に選ばれた梶原町在住の茅葺職人、川上義範氏の職人道具や茅葺の構造模型をはじめ、川上氏が修理に当たった当館の山村民家の写真などを通じて、土佐伝統の茅葺技術を紹介します。自然と共存しながら土佐に暮らしてきた人々の歴史や技をご覧ください。

※関連企画の詳細は、当館ホームページやチラシ等でお知らせします。

コーナー展



長宗我部家と四国

12月26日(土)まで

長宗我部元親による四国制覇に向けた動きや、羽柴秀吉・秀長兄弟による四国攻めについて、関連資料と共に紹介します。

羽柴秀長覚書(天正13年)7月25日付 江村孫左衛門尉・谷忠兵衛尉宛(谷家所蔵)

講演会・講座・連続トーク
ワクワクワークの申込方法

企画展関連企画は参加費無料(要観覧券)。ワクワクワークの定員・参加費は企画ごとに異なります。申し込みはいずれも電話、FAX、メールで直接当館まで(先着順)。